



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 各部品の取付けねじは、ゆるみ、落下防止のため下記事項をお守りください。
 - ・滑車取付けねじは2.0N・m {20kgf・cm} ~ 3.5N・m {35kgf・cm}のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
 - ・オペレーター取付けねじは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm}のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

■部品・ねじ一覧表

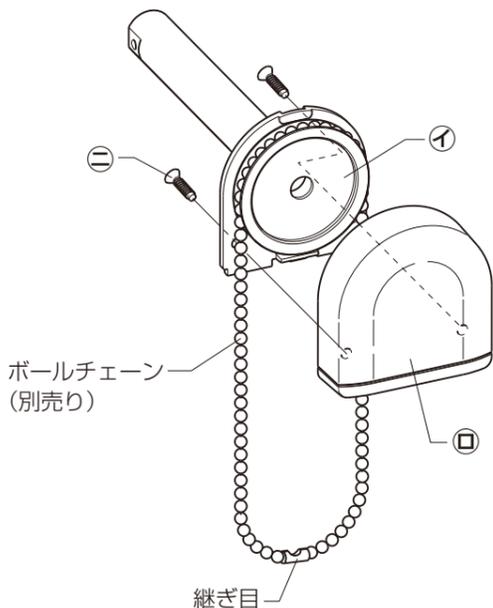
記号	イ	ロ	ハ	ニ	ホ※	ヘ	ト	チ	
姿図									
	滑車	滑車カバー	十字穴付き ナベ小ねじ M5×8	皿タッピン ねじM4×8	コードクリップ セット	バインド小ねじ M5×35	補助ブラケット L100、L152用	スペーサー L100、L152用 シャクリなし額縁用	ボールチェーン (別売り) (3m ~)

※ホコードクリップセットに入っているコードクリップ取扱説明書は必ずお施主さまにお渡しください。

■取付け順序

1 滑車カバーの固定

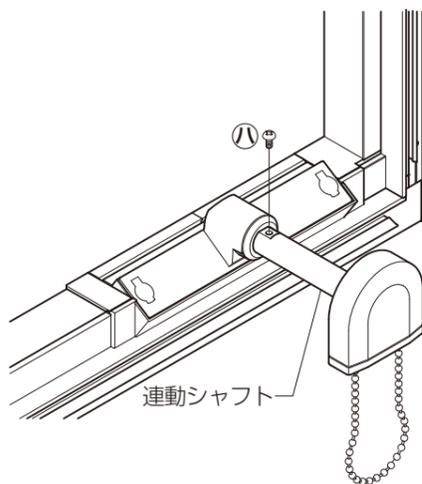
- ①ボールチェーンを④滑車に巻付けます。
※ボールチェーンは、必ず3m以上にしてください。
チェーンが短いと継ぎ目が滑車にあたり、全開または全閉できません。
- ②ロカバーをニ皿タッピンねじで固定します。



2 滑車の取付け

【滑車L44の場合】

- ①オペレーター本体に、連動シャフトを差し込み、ハ十字穴付きナベ小ねじで固定します。
※全開・全閉して継ぎ目が滑車カバーにあたる場合は、継ぎ目の位置を調整してから連動シャフトを固定してください。

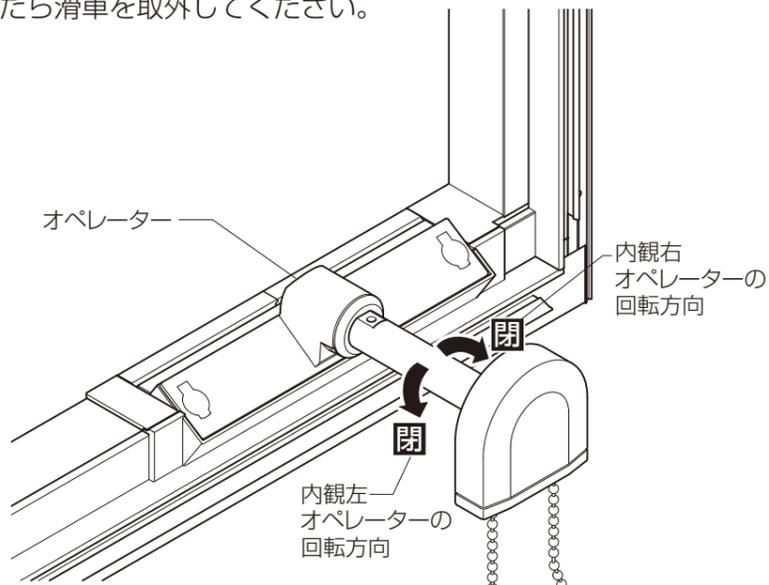


▲注意

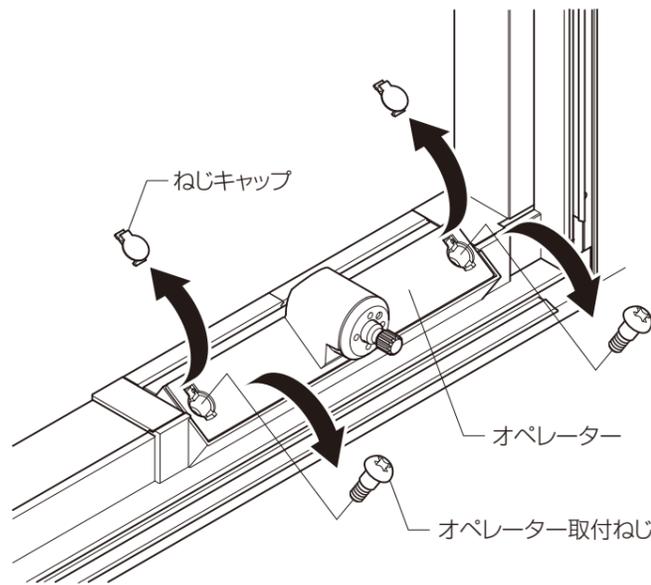
- ゆるみ・ガタツキ防止のため、ねじは2.0N・m {20kgf・cm} ~ 3.5N・m {35kgf・cm}のトルクで止めてください。

【滑車L100、L152の場合】

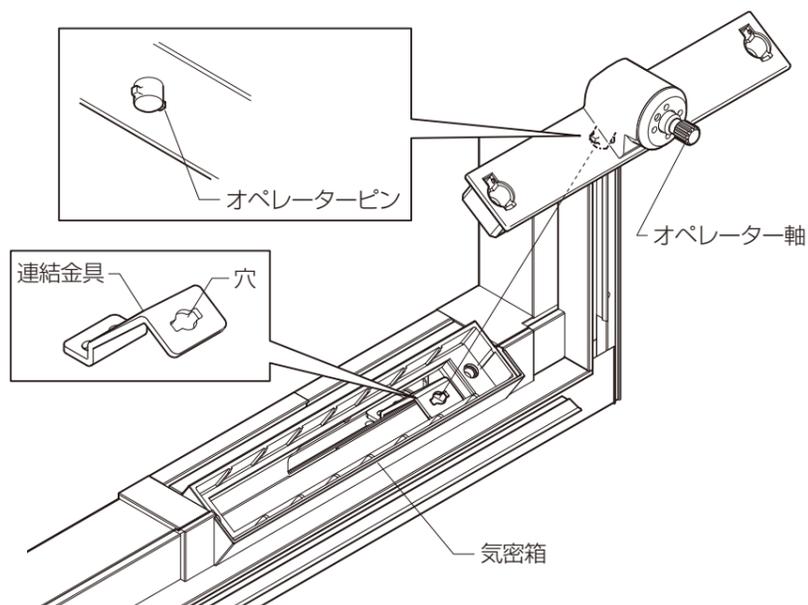
- ①滑車をオペレーターの軸に差込んで、回せなくなるまで障子全閉方向に回転させてください。
全閉したら滑車を取外してください。



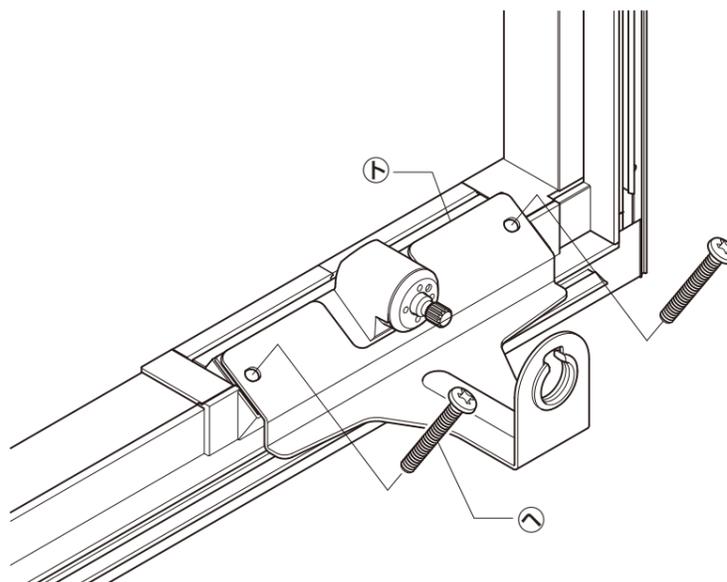
- ②オペレーターのねじキャップを取外し、オペレーター取付けねじを外します。(取外したねじとキャップは使用しません。)



③オペレーターの裏側のピンを連結金具の穴に差込みながらオペレーターを気密箱にはめ込んでください。ピンが金具の穴に入らない場合は、オペレーターの軸を回してピンの位置を調整してください。



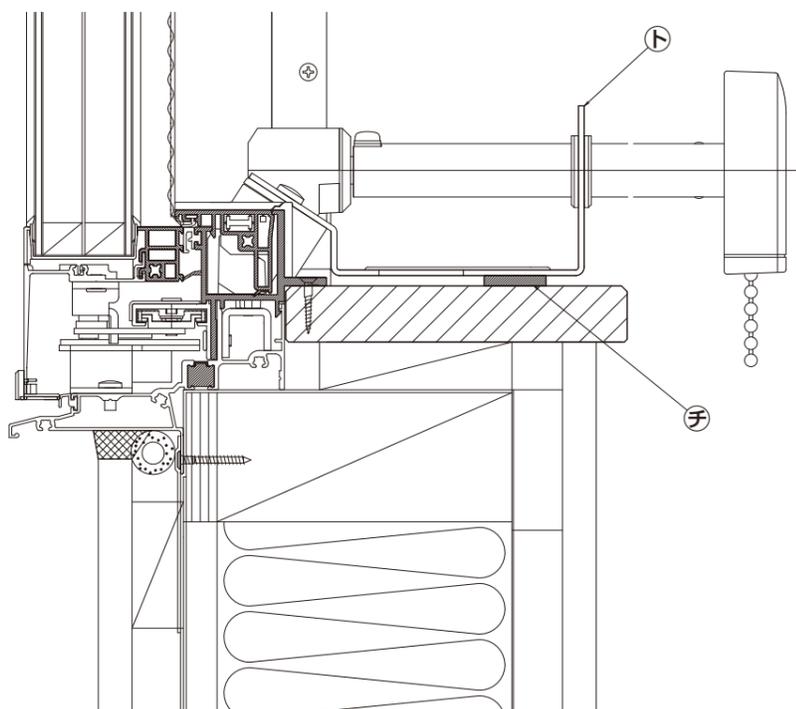
④ⓑ補助ブラケットをⒶバインド小ねじM5×35で固定してください。
⑤**12**の手順で滑車を取付けてください。



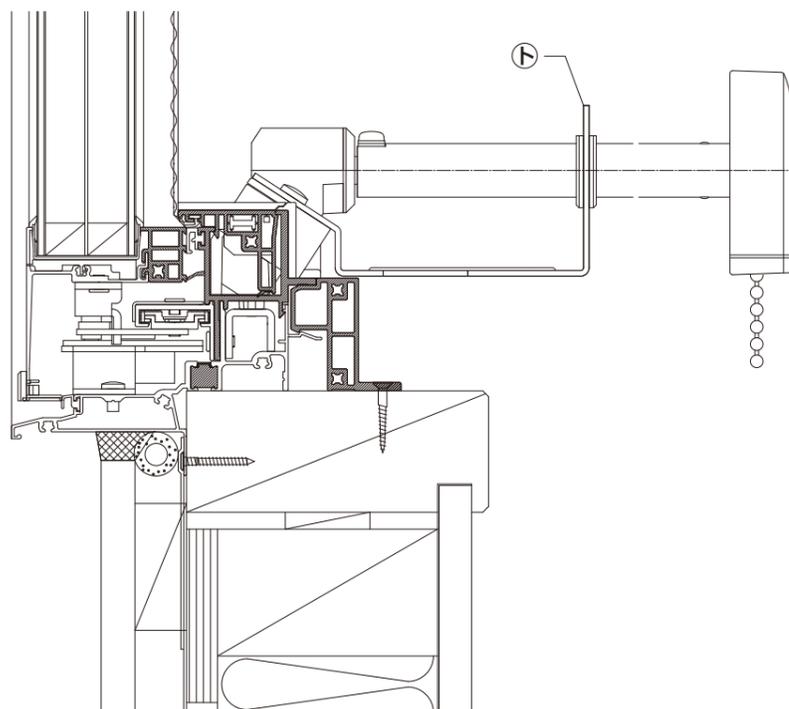
▲ 注意

●ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

⑥Ⓒスペーサーは室内額縁がシャクリなしの場合にⓑ補助ブラケットに張り付けてご使用ください。

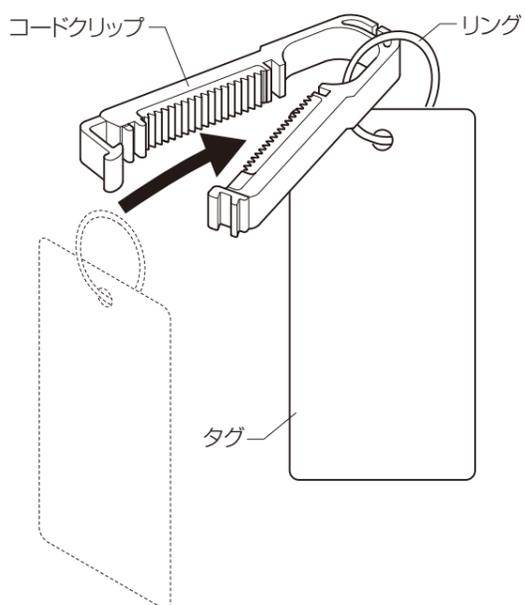


※シャクリ付の額縁や真壁納まり等の場合は、Ⓒスペーサーは不要です。



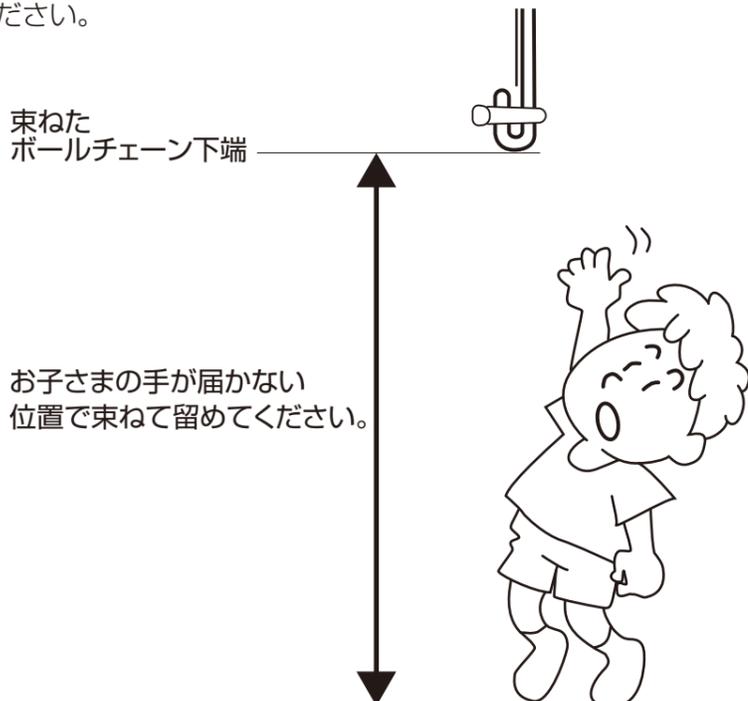
3 コードクリップの取付け

①コードクリップにタグのリングを通します。



②コードクリップでボールチェーンを束ねます。お子さまの手が届かない位置で束ねて留めてください。

※使用方法の詳細はコードクリップセットに入っている取扱説明書をご確認ください。



③コードクリップ取扱説明書は必ずお施主さまにお渡しください。